

■消化器内科

1. 2021年度の目標及び方針

亀田メディカルセンター消化器内科は、千葉県房総半島南部の基幹消化器内科であり、さらには全国レベルの消化器内科医育成機関として、この分野のあらゆる疾患（救急疾患、重症疾患および消化器癌や消化器慢性疾患など）に対処できるような体制を整えている。医療の質の担保においては、最先端のレベルの医療を提供出来るよう最新の医療機器を導入し、技術・人材の育成にも力を注いでいる。診療内容は肝臓疾患、胆膵疾患、消化管疾患など消化器疾患全般であるが、超音波内視鏡を駆使し縦隔または後腹膜病変の診断も行っている。総合内科・腫瘍内科と密に連携をとることで消化器内科医としての高い専門性を存分に発揮できる環境作りをおこなっている。スタッフ医師は消化管領域や胆膵領域といったサブスペシャリティを身に付けているが、各分野を癒合・発展させる形でカンファレンスをおこなっている。また、世界的に有名な真口医師（胆膵領域）、大圃医師（消化管領域）が顧問として当院で実技指導を行うことにより、将来的な人材確保および育成にも力を入れている。

1) 消化器内科常勤医師の確保する

2) 内視鏡検査・治療件数の増加と合併症・事故のない安全な治療検査体制の確立

消化器内科各医師の質的向上と人員補充で検査待ち期間の短縮と検査・治療件数の増加を目指す。また安全な治療検査体制の確立のため、科内指導体制・連絡体制の強化をはかる。ドック内視鏡医の派遣も継続し、さらに本年より膵臓ドックを導入し、判定医として中路・白鳥が参加し質の担保を行う。

3) 研修医の指導体制を強化する

研修医の医学的基礎知識を高め、また、診療技術を安全かつ効率良く習得させるためカリキュラムを作成し、各種検査・治療の基本的な手技を段階的に施行させると同時に指導医は各医師の評価を行う。関連他科医師についての消化器研修（内視鏡および経皮治療）を継続して行う。

4) 消化器内科医の学術的活動を活発化する

消化器内科に所属する医師は①年1～2回学会発表を行う。②各専門分野別に臨床データベースを作成する。③研修医を除き、臨床研究テーマを各自定め、2～3年間に医学雑誌に発表する。④指導医は後輩の学術的活動を援助する。

5) 学会資格（専門医・指導医・評議員）取得を強化する

患者様が安心して検査・治療を受けることができるように対する配慮に加え、後期研修医の確保にもつながる。

6) コスト削減

内視鏡機器メーカーと機器・処置具等の使用における契約を行い納入価格の削減を行う。

2. 2020年度評価

下部消化管出血の入院症例等総合内科によるサポートを一部解除したが、実地診療や研修医の指導にも問題は生じなかった。同サポートにより、あまりにも疲弊する医師はおらず、久留米大学からの医局派遣の2人がそれぞれ交代となったが、内科専攻医から消化器内科入局者の確保も出来たため特に混乱は生じなかった。ドック内視鏡に当科医師を継続的に派遣すること、COVID-19チームに医師派遣をすることで病院経営にも貢献できた。また、開業医からの紹介患者数増加への試みとして紹介患者専用予約外来を新

たに導入した。学会発表は継続的に行っており、論文の執筆指導も行ったため 2021 年度につながる予定である。

3. 科(課・室・委員会)の年間活動内容(試みや特徴など)と紹介

[→亀田メディカルセンター スタッフ紹介 消化器内科](#)

4. 2020 年度の検査・治療実績 (2020. 4~2021. 3)

検査・治療名	施設			合計
	病院	クリニック	ドック	
上部消化管内視鏡検査	1545	6061	6343	13949
上部消化管内視鏡的止血術	149			149
食道・胃静脈瘤治療 (EIS / EVL)	28			28
上部消化管粘膜剥離術 (E S D)	196			196
経皮内視鏡的胃瘻造設術および胃瘻交換	59	27		86
その他 (精査・透視下処置・異物除去)	457			457
小腸ダブルバルーン内視鏡検査	7			7
小腸カプセル内視鏡	11			11
大腸内視鏡検査	803	3634	1637	6074
大腸粘膜剥離術 (E S D)	120			120
大腸EMR・ポリープ切除術	698	487		1185
大腸止血術	128			128
その他 (精査・透視下処置)	165			165
E R C P	539			539
超音波内視鏡検査 (胆膵領域)	667			667
超音波内視鏡検査 (F N A・ドレナージ)	133			133
合計	5705	10209	7980	23894

5. 学術関係

①学会発表

1. 総胆管結石治療困難となる因子の再考

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 中路 聡, 吉村 茂修

Source : 日本消化器病学会雑誌(0446-6586)118 巻臨増総会 Page A323(2021.03)

論文種類 : 会議録

2. 免疫チェックポイント阻害薬による急性出血性十二指腸炎の1例

Author : 齋藤 慶太(亀田総合病院 消化器内科), 吉村 壮平, 仲地 健一郎, 南雲 大暢

Source : Progress of Digestive Endoscopy(1348-9844)98 巻 Suppl. Page s137(2020.12)

論文種類 : 会議録/症例報告

3. 動画で見せる達人の技:内視鏡治療関連 経皮的ドレナージのろう孔を利用した EUSPD によるランデブー法

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 吉村 茂修, 中路 聡

Source : Gastroenterological Endoscopy(0387-1207)62 巻 Suppl. 2 Page2005(2020. 10)

論文種類 : 会議録/症例報告

4. 抗血栓薬服用者に対する胆膵内視鏡のマネジメント 抗血栓薬併用症例における EST 後出血の検討

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 吉村 茂修, 中路 聡

Source : Gastroenterological Endoscopy(0387-1207)62 巻 Suppl. 1 Page1098(2020. 08)

論文種類 : 会議録

5. ERCP・EUS 関連手技に伴う胆道穿孔・穿通に対するトラブルシューティング 乳頭部穿孔 進むべきか、退くべきか

Author : 吉村 茂修(亀田総合病院 消化器内科), 白鳥 俊康, 中路 聡

Source : 胆道(0914-0077)34 巻 3 号 Page400(2020. 08)

論文種類 : 会議録

6. 難治性総胆管結石に対する治療戦略 超高齢者に対する結石除去の安全性と長期予後

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 吉村 茂修, 中路 聡

Source : 胆道(0914-0077)34 巻 3 号 Page376(2020. 08)

論文種類 : 会議録

7. 治療内視鏡における抗血栓薬内服患者のリスクマネジメント EST 施行例に対する抗血栓薬再開時期の検討

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 中路 聡, 吉村 茂修

Source : 日本消化器病学会雑誌(0446-6586)117 巻臨増総会 Page A106(2020. 07)

論文種類 : 会議録

8. 胆膵内視鏡治療-工夫とトラブルシューティング ランデブー法による副乳頭からの膵管アプローチ

Author : 白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 吉村 茂修, 中路 聡

Source : Progress of Digestive Endoscopy(1348-9844)97 巻 Suppl. Page s95(2020. 05)

論文種類 : 会議録/症例報告

9. バルーン内視鏡による診断・治療の進歩 当院における術後再建腸管に対するバルーン内視鏡の治療成績の比較

Author : 吉村 茂修(亀田総合病院 消化器内科), 白鳥 俊康, 中路 聡

Source : Progress of Digestive Endoscopy(1348-9844)97 巻 Suppl. Page s81(2020. 05)

論文種類 : 会議録

②講演・司会

○第 23 回千葉県内視鏡実技研究会～胆膵分野～

講演：中路 聡、吉村 茂修

○第 667 回日本内科学会関東地方会

座長：中路 聡

○第 56 回日本胆道学会学術集会・一般演題 口演 11

座長：中路 聡

③論文

1. 【結石除去を極める】Bouveret 症候群

Author：白鳥 俊康(亀田総合病院 消化器内科), 中路 聡, 平田 信人

Source：消化器内視鏡(0915-3217)31 卷 11 号 Page1667-1669(2019.11)

2. Predictive model of bleeding following endoscopic sphincterotomy for the treatment of choledocholithiasis in hemodialysis patients: A retrospective multicenter study.

Nakaji S, Okawa Y, Nakamura K, Itonaga M, Inase M, Sugiyama H, Suzuki R, Yamauchi K, Matsui H, Hirata N, Saito J, Ishii N, Tsuyuguchi T, Kato H, Kitano M, Kato N, Ohira H, Okada H, Torimura T, Maguchi H. JGH Open. 2020 May 17;4(5):915-922. doi: 10.1002/jgh3.12363.

eCollection 2020 Oct.

3. 【大腸疾患アトラス update】腫瘍、腫瘍様病変 良性非上皮性腫瘍(粘膜下腫瘍) 血管腫

Author：吉村 茂修(亀田総合病院 消化器内科), 白鳥 俊康, 平田 信人

Source：消化器内視鏡(0915-3217)32 卷増刊 Page98-99(2020.11)

文責：中路 聡